

10. 上下水道事業の広報について（問28～問30）

問28 水道・下水道について、知りたい情報、興味がある情報はありますか。
 （複数回答：n=2,415）

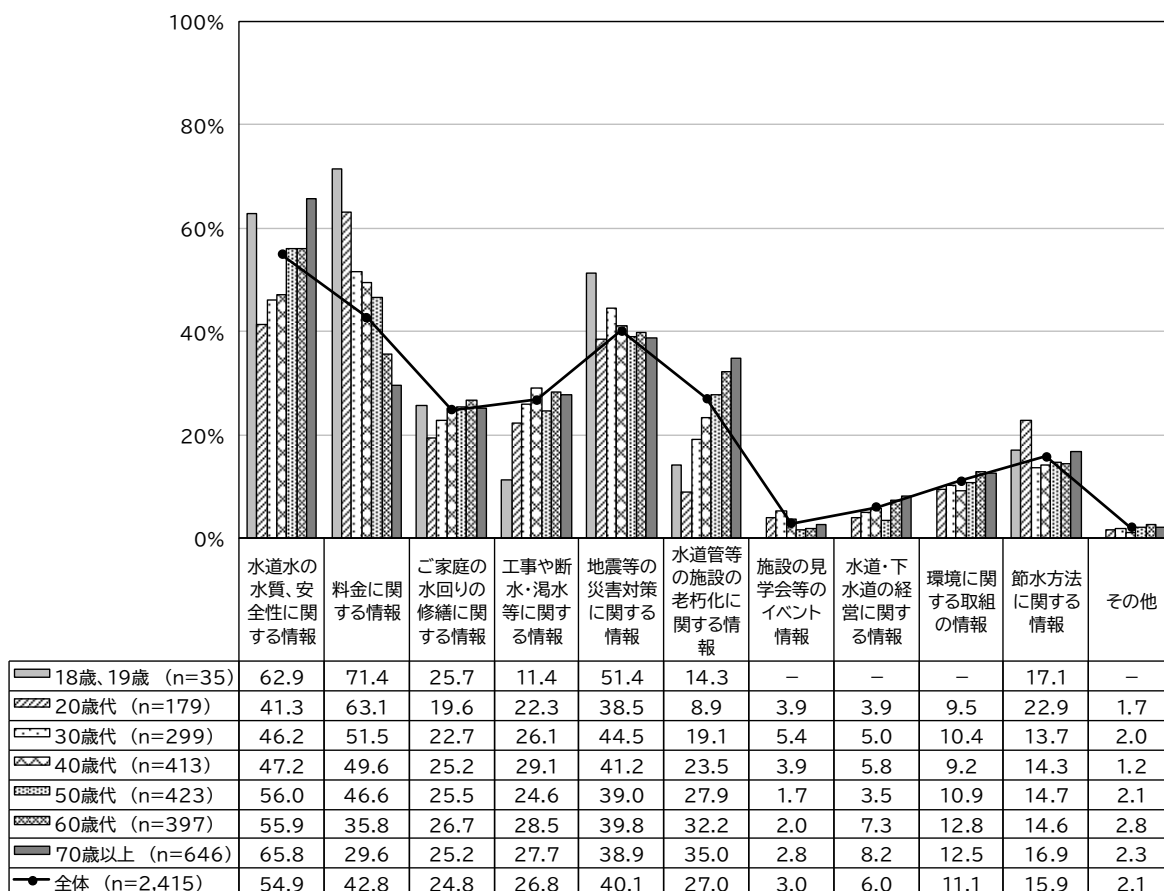
（1）全体的傾向

「水道水の水質、安全性に関する情報」と回答した人の割合が54.9%と最も高く、次いで「料金に関する情報」（42.8%）、「地震等の災害対策に関する情報」（40.1%）と続いている。

（2）年代別にみた特性

18歳、19歳から40歳代は、「料金に関する情報」と回答した人の割合が49.6%～71.4%と最も高く、年代が低くなるほど高くなっている。

また、50歳代以上は、「水道水の水質、安全性に関する情報」と回答した人の割合が55.9%～65.8%と最も高く、20歳代以上は、年代が高くなるほど高くなる傾向がある。



問29 水道・下水道に関する情報を、どのような方法で知らせてほしいと思いますか。（複数回答：n=2,456）

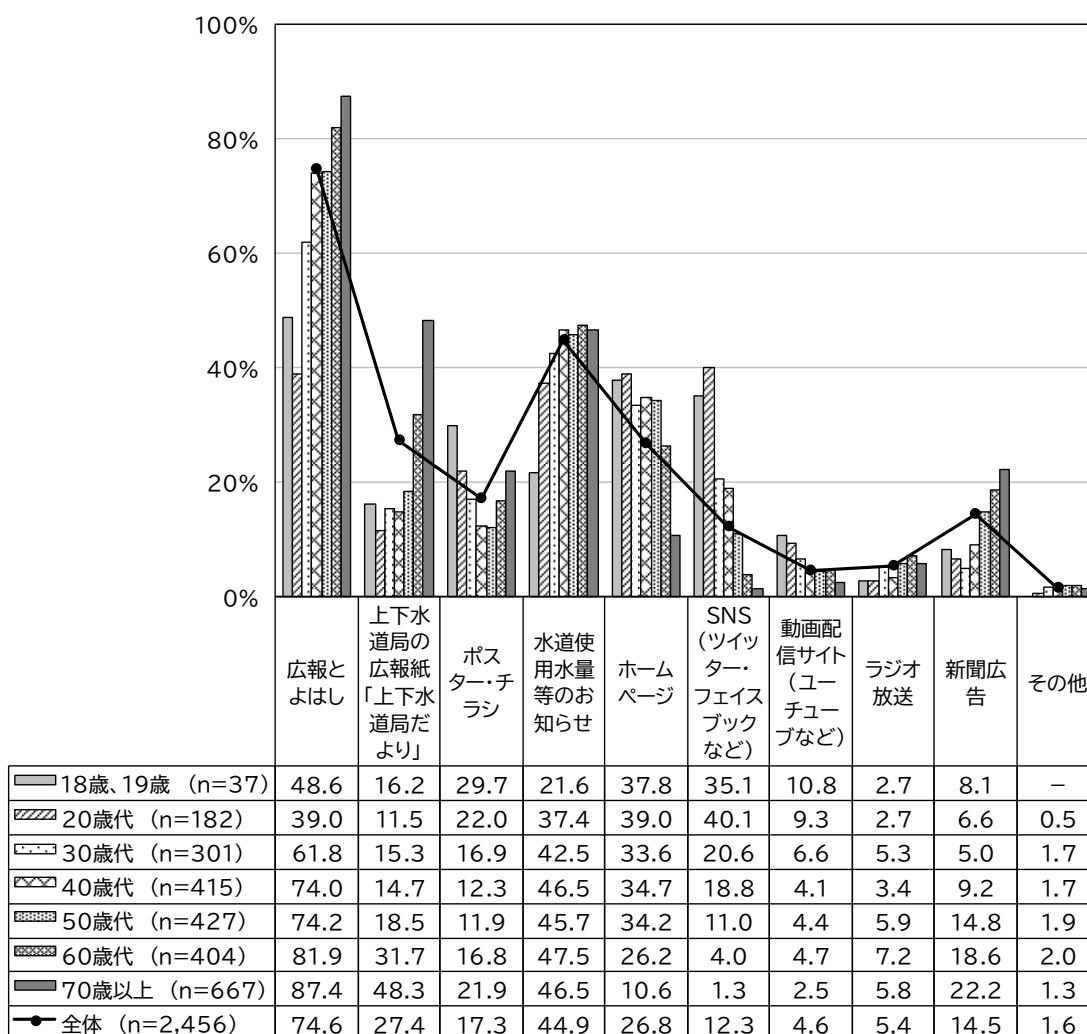
(1) 全体的傾向

「広報とよはし」と回答した人の割合が74.6%と最も高く、次いで「水道使用水量等のお知らせ」(44.9%)、「上下水道局の広報紙「上下水道局だより」」(27.4%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

20歳代を除いたすべての年代で、「広報とよはし」と回答した人の割合が最も高くなっており、60歳代以上は、81.9%～87.4%と8割を超えている。

また、20歳代以下は、「SNS（ツイッター・フェイスブックなど）」と回答した人の割合が35.1%～40.1%と他の年代に比べ高くなっている。



問30 大規模な災害等が発生した場合、水道・下水道について、どのような情報が知りたいですか。（複数回答：n=2,476）

(1) 全体的傾向

「断水情報（水道の被害状況）」と回答した人の割合が76.4%と最も高く、次いで「応急給水をしている場所、日時」（75.2%）、「水道・下水道の復旧の見込み」（56.3%）と続いている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「断水情報（水道の被害状況）」（63.2%～81.3%）、「応急給水をしている場所、日時」（60.5%～80.7%）と回答した人の割合が高くなっており、6割を超えている。

